

# 魅力ある拠点整備に向けた取り組み - EMCサイト (EMC規格とは) -

8月号から産業支援拠点整備の進捗状況や新拠点の特徴、事業概要などを平成22年3月まで全8回のシリーズで掲載していきます。第3回目は多摩テクノプラザEMCサイトで対応する測定規格についてご紹介します。

## EMC規格とは

電子機器から放射される電磁波を抑制する、逆に電磁波を受けても誤動作しない設計にするためのEMC規格は各国に存在します。

- CISPR\*1：国際規格
- CEマーキング：ヨーロッパ向け
- FCC\*2：米国向け
- VCCI\*3：日本国内向け（自主規制）
- 電気用品安全法（電安法）：日本国内向け

## 多摩テクノプラザEMCサイト（電波暗室）での対応規格

新設するEMCサイトでは、利用者のニーズに応じて、主に以下の規格に対応します。

### (1) 一般民生機器

エミッション	対応基本規格
放射EMI	CISPR11, CISPR22、電安法、VCCI、FCCPart15
伝導EMI	CISPR11, 14, 15、VCCI、CISPR22、FCCPart15
雑音電力EMI	CISPR13、CISPR14-1、電安法
高調波試験	IEC61000-3-2

イミュニティ	対応基本規格
静電気試験	IEC61000-4-2
放射電磁界試験	IEC61000-4-3
ファーストトランジェント	IEC61000-4-4
雷サージ試験	IEC61000-4-5
伝導性妨害波試験	IEC61000-4-6
電力周波数磁界試験	IEC61000-4-8
パルス磁界周波数試験	IEC61000-4-9
電源電圧変動試験	IEC61000-4-11

### (2) 車載機器

エミッション	対応基本規格
放射EMI	CISPR12、CISPR25、JASO各種
伝導EMI	CISPR25

イミュニティ	対応基本規格
放射電磁界試験	ISO11452-2
TEMセル	ISO11452-3
BCI	ISO11452-4
電源サージ	ISO7637-2、ISO7637-3
静電気試験	ISO10605

## EMCサイトの特徴

エミッション測定では、VCCIの規制強化に伴い6GHzまでの試験が可能です。イミュニティ測定では、一般機器に対しては電界強度10V/m、車載機器に対しては200V/mまでの試験に対応します。当EMCサイトでは最新規格に対応することはもちろん、今後の規格の拡大、変更に備えて柔軟に対応することを狙っています。

## ご利用方法

一般電子機器はもちろん、産業機械、車載機器など全ての電子機器が規制の対象となります。EMCの測定やEMC対策のご相談をお受けしております。お気軽にご相談下さい。

経営企画本部 新拠点準備室 <西が丘本部>  
西野義典 TEL 03-3909-2151  
E-mail: nishino.yoshinori@iri-tokyo.jp

注)

- \*1：CISPR：Comite international special des perturbations radioelectriques（仏語）、国際無線障害特別委員会
- \*2：FCC：Federal Communications Commission、連邦通信委員会
- \*3：VCCI：Voluntary Control Council for Information Technology Equipment、情報処理装置等電波障害自主規制協議会

平成22年2月 多摩テクノプラザ開設 平成23年度 臨海副都心青海に新本部開設